

ちょっとまって！
たいたいても、解決しないよ。

こわがらせて、
言うこと聞いてもらって、
幸せかな？

Karada

裸の王様に、裸って言えない
関係になっていないかな？

ずっと大事にしたいから、
ちがうと思うところ
ちゃんと伝えることが、
お互いにとって大事だよ。

Cocolo

お金は、「価値」を
カタチで表したものだ。

例えば、外での仕事も、
家での仕事も、
どちらも必要で価値あること。
「食わせてやってる」、
「払うのが当然」
なんて思っていたらキケン信号。

Okane

イヤだなと思うことは、
いやだって言っていないだよ。
ことわりたい時は、
ことわっていいんだよ。

でも、変わらず好きなんだよ。

Sei

～幸せなパートナーシップを～
「DVの無い社会をめざして」プロジェクト



NPO法人Nプロジェクトひと・みち・まち
<http://www.npo-npro.com/>
npro@live.jp



ふたりの間が、ずっと幸せに続くために
～DVのこと、正しく知っておくといいですよ～

好きな人・大事な人との間で、いい関係がずっと続くといいなあ。でも、多かれ少なかれ、本当はこうだったらいいのに、相手に言えない事……ってありませんか？
言えずに日々を過ごしていたら、いつのまにかそれが「あたりまえ」になってしまうことも、よくあります。

それは、「幸せなふたり」が壊れるキケン信号。もしかしたら、DV(ドメスティックバイオレンス)へと進行してしまうかも……。

DVとは「親密な相手からの暴力」で、法律上でも犯罪です。DVは、殴る蹴るなどの身体的暴力だけではなく、言葉や態度による精神的暴力、お金に関わることで相手を追い詰めたり命令したりする経済的暴力、性的なことで、相手が嫌がることや傷つくことをする性的暴力などがあります。あれっ、もしかして自分は、DVしていたかな？さされていたかな？今のうちに、ちょっとふりかえてみることも、大事です。

3人に1人 2011年末、日本での調査で3人に1人の女性がDV被害を経験したことがあると答えました。10人に1人は何度も被害にあっているとも。

DVは、パートナー間に上下関係があり、上の立場の(と思いこんでいる)人が相手を見下し、コントロール(支配・強制)しようとする、その手段として暴力を使うことで起きます。よって、男が上、女が下と考える悪しき慣習が根強く刷り込まれている歴史的背景などから、女性の被害者が圧倒的に多い現状にあります。他、様々なケースで男女逆転、同性間でも存在します。

本来は最もパワーを与え合うはずのパートナーの間で、支配的な暴力があるなんて、これほど悲しいことはありません。でも根本の原因が人の価値観の中にあるので、DVって実はとても身近で深い問題なのです。

富山県でも5人に1人 2007年富山県調査より

「DVの無い社会をめざして」プロジェクト

NPO法人Nプロジェクトひと・みち・まち(通称:Nプロ)は、みんなが住みやすく大好きと思える地域づくり、持続可能な社会づくりをめざし、女性の視点をいかにして取り組むNPO法人。

現在、国、各自治体は、DV対策を重要課題に位置付けています。→内閣府男女共同参画局ページ(URL <http://p.tl/k5fM>)
Nプロは、全国の仲間とネットワークして、「DVの無い社会」をめざし、下記のようなプロジェクト活動を展開しています。

- DVについて知る・考える。講演会、講座、ワークショップなどの開催。(テーマは、DVとは何か? DVのない安心の地域づくりに必要なことは?などいろいろ対応。これまで、南砺市・射水市・小矢部市・高岡市で開催。)
- DV対策基本計画など法制度に対する提案・提言。
- 関係セクターが集まって情報交換や学び合いをする、地域のネットワークづくり。
- DVの問題を正しく知る、身近に感じるパンフレットなどの製作による普及活動

このパンフレットも上記プロジェクトの一環です。2012年度 富山県DV対策民間団体活動支援事業の認定を受けています。

あなたがもっと幸せなパートナーシップを築けるように★

「DVの無い安心の地域社会」をつくっていくために★
ぜひ、身近なことから、行動する1人になってください。
Nプロがお手伝いします。例えば…

- ① 知ることを広げる
このパンフレットを誰かにプレゼントする★
この内容を家族や友達に話す★
- ② 考える・話し合う場をつくる
地域、学校、団体・グループなどで、DVについて学んだり、話し合ったりする講演会、講座、ワークショップ(WS)を開く★
- ③ DVをなくす活動を支える
自分ではなかなか活動できなくても、活動している団体の会員になる★、寄付をする★など、活動を「支える」のも、めざす社会をつくる立派な一員としての行動です。
ぜひ、Nプロ会員になってください★

「やってみようかな」と思ったら、まず、お気軽にご連絡ください★

Nプロ連絡先 npro@live.jp 090-3765-1493

Are You Happy?

大切な人との間でいつもふりかえていたコト